

分野	VIII インフラ	分野内の整理	4. 説明・情報提供について
----	-----------	--------	----------------

1. これまでの取組みと成果の概要（現状）

- ・町からの情報提供手段
 広報なみえ(月1回発行)
 お知らせ版(月1回発行)
 ホームページ
 フォトビジョン
 交流会などでの説明
- ・事業についての説明は、その都度対象者を集めて説明会を実施している。

2. 部会での議論の概要（課題）

- ・仮置き場の確保や施設建設について、町民理解が得られないのは町からの説明・情報提供が不足しているからではないか。
- ・町の復興・復旧に関しての基礎的な情報が不足している。正しい状況を理解してもらうことで、町民の考えが変わることもある。
- ・住民への説明の手法について、行政(町)としての集まりでは聞く耳をもたない。職員も同じ町民として接することが必要。
- ・小さいコミュニティでの話し合いでの住民に納得してもらうことが必要。
- ・町民、特に高齢者は広報誌から情報を得ることが多い。いかに住民のニーズに添った情報を伝えられるか、広報誌のリニューアルが必要では。

3. 部会からの提言（課題解決のための提言）

- ① 町の復興・復旧に関する情報提供について、もっと丁寧に住民に伝わるように工夫をすること。特に広報誌は広い世代に周知できるツールであるため、広報のリニューアルも検討すること。
- ② 住民への説明などは、小さな単位で丁寧な説明を行うとともに、説明者も町民視点で接するように心がけること。

4. 目的達成のための手法案（課題解決のための具体的なアイデアの提案）

- ① 広報誌のリニューアルを検討(町の復興への取組み状況や町の考え方など、町民の生活再建の判断材料となるコンテンツの追加など)。
- ② 地区別の説明会などは当該地区出身の職員が出席し、説明する側、受ける側の壁をなくすよう配慮するなど、より丁寧な住民説明会の規模や手法を検討。